

Rotary International District 2830

Governor's Monthly Letter

2020-2021

ガバナー月信 3月号



成田秀治ガバナーエレクトご夫妻 国際協議会出席激励会

目次

- ・ ガバナーメッセージ
- ・ 水と衛生月間によせて
- ・ GE 国際協議会出席激励会報告
- ・ 医療用マスク等寄贈事業報告
- ・ 防災用ヘルメット寄贈事業報告
- ・ 地区内クラブ紹介
- ・ コーディネーターニュースより
- ・ ハイライトよねやま
- ・ 会員動向
- ・ 出席率表
- ・ 地区行事予定 2021年3月・4月

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 源新和彦

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



地区スローガン

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー 2020-2021 年度

第 2830 地区ガバナー 源新 和彦

三寒四温の言葉どおり、冬が行きつ戻りつしている昨今ですが、区内会員の皆様には、お元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

さて3月は「水と衛生月間」です。これはロータリーの6つの重点分野の一つです。

世界には、衛生的なトイレや水設備を利用できない人が、25億人いるといわれています。また、それが原因で命を落とす子供が毎日1,400人いるそうです。さらには、アフリカの僻地に住む女性達の中には、毎日6時間かけて水を汲みに行かなければならない人がいます。きれいな飲み水が利用できない人は7億4000万人いるのが現実です。

ロータリーはこの分野においてどんな奉仕をしているのでしょうか。私たちの活動は井戸を掘るだけではありません。安全な水と衛生設備を提供した上で、衛生や伝染病予防に関する教育を行うことで、コミュニティ全体の生活を改善し、子供達の通学率を高めたりしているのです。会員の世界的ネットワークを通じて、世界各地の人々と協力して教育研修を行うだけでなく、家庭と学校の水・衛生設備の改善を通じて、子ども（特に女子）への教育を改善しています。

当2830地区では長年にわたり、タイ3330地区に浄水設備を設置する活動をしています。「水と衛生」は人が健康な生活を営むための、最も重要な要素です。皆さんもどんな奉仕活動ができるか、クラブで話し合ってみてください。

ここで、私の本業である「水」の雑学をひとつ。水は地球上の物質の中で、極めて面白い特性を有しています。ほとんどの物質は固体・液体・気体と態変化することは皆さん理科で学んだと思いますが、固体が液体に浮くというのは、水以外にはほとんど見られない現象です。水が固体になると氷といますが、氷は水に浮きます。水は0度Cで固形化、すなわち氷になります。しかし、水の比重が一番高くなるのは水温4度Cの時で、それ以上温度が上がっても、下がっても同じ容積ならば軽くなります。だから氷は水に浮くのです。

この特性により水生動物は生きながらえることができるのです。氷が水に浮くため、魚たちは氷の下で生きてこられたのです。氷の下は0度C以下にはならないし、氷に押しつぶされることもありませんから。

水に興味がおありの方は、いつでもお申し出下さい。私で良ければお話に伺います。

水と衛生月間によせて

～RI2830 地区の水と衛生に関するグローバル補助金事業～

RI2830 地区 2016－2019 年度地区 R 財団委員長 (DRFCC)

成田 俊介 (弘前西 RC)

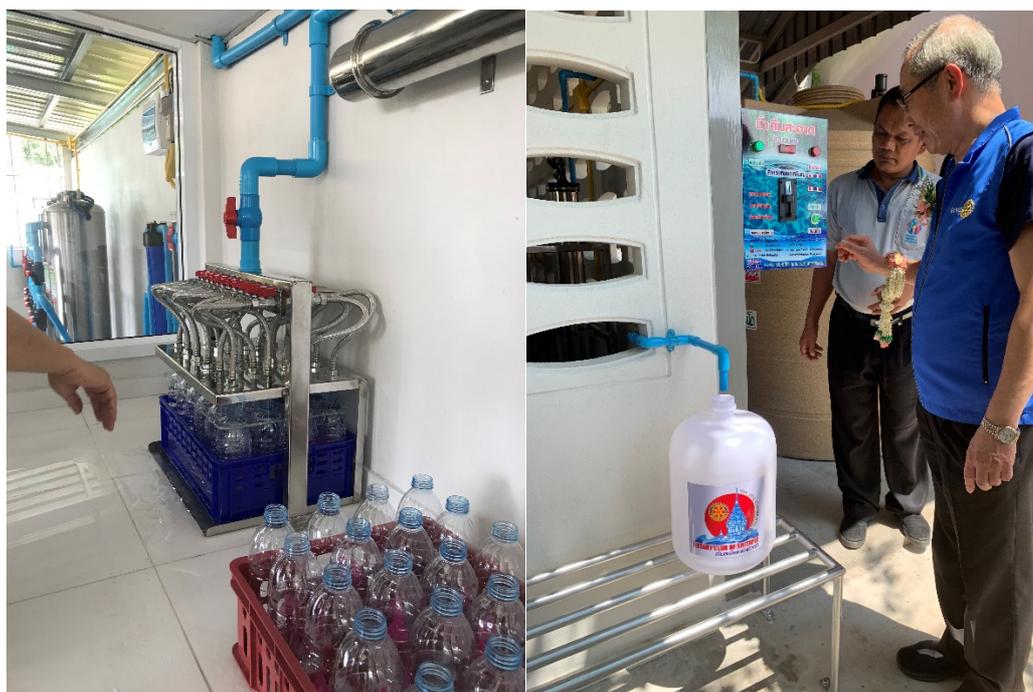
RI2830 地区が最初に水と衛生の事業に参加したのは 2012-13 年度になります。当時の富岡義勝委員長が前年度に識字率向上プロジェクトで交流のあった RI3330 地区とでプログラムを実施したのが最初です。RI2830 地区が 15,000 \$ の DDF (地区活動資金)、RI3330 地区が 35,000 \$ の DDF、WF (国際財団活動資金) から 32,500 \$ を加え合計 82500 \$ で水氾濫地区の学校に浄水器を設置したのが最初です。

掲載している写真はその 2013 年の視察メンバー松本康子パストガバナー、と富岡義勝地区 R 財団委員長以下地区の R 財団委員、援助国側の RI3330 地区の Wichai 氏 (現在も R 財団の担当パストガバナー) など 8 年前の写真です。



その後浄水器設置事業は2013-14年度 Nakhon Si Thammarat 地区に40,000\$ (当地区は15,000\$を負担)、2014-15年度も同地区に同額、2016-17年度は同地区とその周辺地区に70,000\$ (当地区は30,000\$を負担)、2017-18年度は同地区とその周辺に40,000\$ (当地区は15,000\$を負担)、2018-19年度は Surathanee 周辺地区に40,000\$ (当地区は15,000\$を負担して)、総額31万8250\$の浄水器設置事業を展開しています。

浄水器の設置場所は主にその地区の幼稚園～高校までの学校や、養護施設に設置します。汚染された飲用できない地下水をくみ上げてフィルターを通して浄化して飲用水とします。水は写真のようにペットボトルにパックする方法と、沼田バストガバナーが写っている写真にあるように、浄化水の販売装置で5バーツ硬化(日本円で17円)を投入して約20リットルの水を学校周辺の住民が購入できるようにし、その収益で浄水器の維持を行うシステムになってます。



最後に水プロジェクトと共に当地区は RI3330 地区とで保健衛生のプロジェクトも行っています。タイ国も当地区同様に塩分の摂取が多く脳卒中の発症率が高いそうで、減塩を呼び掛ける啓蒙活動や Photharam Hospital への機材購入の支援を 2017-18 年度に行っています。総額 30,000 \$（当地区では 10,000 \$ を負担）の事業で写真は病院視察時の写真です。



これら当地区が支出しているその年の地区活動資金（DDF）の財源は、3年前の皆様
の年次基金への寄付総額に恒久資金の運用益を加算した額の 4 分の 1 になります。み
なさまロータリアンが世界で良いことを行うロータリー活動へのご理解を深めますと
ともに、一層の年次基金への御寄付を頂けますよう、よろしく申し上げます。

成田 秀治 ガバナーエレクトご夫妻

国際協議会出席激励会 報告

激励会実行委員長 山内 一晃 (八戸北 RC)

2021年1月31日(日) ホテル青森 善知鳥の間にて「成田秀治ガバナーエレクトご夫妻 国際協議会出席激励会」を開催いたしました。源新ガバナーのもと、2021年国際協議会研修リーダー支援チームメンバーの山崎パストガバナー、沼田直前ガバナー、次年度ガバナー補佐、次年度地区幹事長などをお迎えし、関場パストガバナーをはじめとするパストガバナーの方々や各クラブの皆様には ZOOM による参加をして頂きました。直接参加 20名、ZOOM 参加 82名(登録者)総勢 102名によるハイブリッド形式で行いました。



初めての試みであり、特別なイベントや会食は出来なかったものなるべく通常の壮行会に近い形で行い、終始和やかな雰囲気で開催されたと思

います。ある意味成田ガバナーエレクトや皆様にとって一生心に残る会だったのではないのでしょうか？

最後に ZOOM で不手際・不都合が生じた皆様に対しまして、心からお詫び申し上げます。



医療用マスクと非滅菌手袋寄贈事業 報告

第 2830 地区

副幹事長 阿保 康雄(青森モーニングRC)



2021年2月4日(木)午前11時15分に、源新和彦ガバナー、沼田廣直前ガバナー、島村吉三久ロータリー財団担当パストガバナーが青森県庁を訪れ、県から三村申吾知事、貝守弘危機管理局長同席のもと贈呈式が行われました。

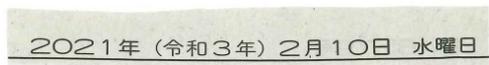
今回は医療用N95マスク7,000枚とプラスチックグローブ(非滅菌手袋)118,000枚を贈呈、三村知事に手渡しました。既に昨年4月30日に贈呈したフェイスシールド10,080セット、不織布マスク21,000枚、防護服80着と併せてロータリー財団から地区へのグローバル補助金の50,000ドルを活用したものです。

三村知事からは「県内の新型コロナウイルス感染は今のところ辛うじて抑えている状況です。県としても医療機関や保健所、防塵関係者など感染防止に全力で対応しているところです。このような状況の中でマスク、グローブをご寄贈いただいたことは大変ありがたく、早速適切に役立たせていただきます。コロナ収束に向けて今後ともお力添え

をお願い致します。」と挨拶がありました。

これに対し源新ガバナーが「昨年4月30日マスク、フェイスシールド、防護服に続き、今年は医療用N95マスクとプラスチックグローブを寄贈させていただきました。これらは県内に在庫がなく地区内ロータリーの医療品・医療機器を扱っている会員の方々にお願いして県外複数からようやく集めたものです。これらをお役立ていただき、青森県の地域医療と県民の命を守るためにお役立ていただき、コロナの収束に向かって進んでいただきたい。」と挨拶を返しました。

贈呈式終了後、報道陣に囲まれ取材を受けました。今回の寄贈の詳しい内容や寄贈に至った経緯、そしてロータリーやロータリー財団、第2830地区などについて質問を受け、源新ガバナーが答えました。



県内 新型コロナ関連

【青森】国際ロータリー第2830地区が県にマスクと手袋寄贈 県内41のロータリークラブでつくる国際ロータリー第2830地区(源新和彦ガバナー)は4日、県内の医療従事者に活用してもらおうと、N95マスク7千枚、手袋11万8千枚を県に寄贈した。

源新ガバナー、沼田廣・直前ガバナー、島村吉三久・担当バスターガバナーが県庁を訪れ、三村申吾知事に寄贈品を手渡した一写真。

源新ガバナーは「県内では新型コロナウイルス感染者の発生が続き、医療関係者は厳しい思いをしている。患者のケアや検査、ワクチン接種などさまざまな場面で使ってほしい」と話した。三村知事は「一刻も早く収束の方向性をつけたい。感謝します」と述べた。

第2830地区は昨年春にも防護服などを寄贈しており、今回と合わせ、ロータリー財団からの補助金5万円全額を県への寄贈に充てた。(小橋徹)

防災用ヘルメット寄贈事業 報告

つがるロータリークラブ

会長 佐藤 仙人

社会貢献活動の一環として、地区補助金を活用して地域の福祉関係の西北五広域福祉事務組合の森田学園に、令和3年1月26日火曜日に、佐藤仙人会長・米谷之宏幹事・クラブ奉仕委員長鶴賀善宏会員が訪問して、「防災用ヘルメット」を40個を寄贈してきました。

贈呈式には、学園児童15名、学園関係者ら30名が出席しました。初めの挨拶で佐藤仙人会長が【地震発生時などの安全安心のために使って下さい】とお話をして、児童代表3名に、つがるロータリークラブ会員3名から、ヘルメットをかぶせてあげました。その後、園児代表の相川若菜さんが【災害時の命を守るために、大切に使います】とお礼を述べました。園児と楽しくお話が出来まして感謝致しました。

つがるロータリークラブでは、毎年、地域社会のために積極的な奉仕活動を積極的に活動をして行くつもりです。



地区内クラブ紹介

おいらせロータリークラブ

会長 吉田敏宏

おいらせロータリークラブは、1968年4月21日に百石ロータリークラブとして創立し、同年4月9日に承認を受け、1998年7月1日に百石・下田ロータリークラブとなり、2006年7月1日においらせロータリークラブとなり、52年目を迎えるクラブです。毎週水曜日に例会をレストランカワヨグリーンロッジで行い、おいしい料理と会員数9名で親睦を深めながら活動を行っております。

当クラブでは、毎年おいらせ町新春ウソ八百・ほら吹き大会で、百石高校IACと岩手県県人会のご協力により「わんこそば早食い競争」を実施していましたが、昨年度、“ウソ八百でも、ホラ”でもなく、本当に終了いたしました。当クラブの目玉事業でしたので、大変残念でなりません。

当クラブとして、代わりになにかできないか検討したところ、新型コロナウイルス感染予防のために、おいらせ町、六戸町にフェイスシールドを寄贈する事業を“ウソ八百でも、ホラ”でもなく、本当に実施いたしました。



当クラブは、少数精鋭で、誰もが主役になれるクラブです。しっかりとロータリー活動をするにより、近い将来いろんな役職に就くことが出来、やりたいことがで

きるクラブです。

新型コロナウイルス感染症が一日でも早い収束を願い、会員を増やし、クラブの親睦を更に深め、ロータリー活動に邁進していきます。



八戸西ロータリークラブ

高橋 雪子

きざん八戸の例会場に入ると、そこは華やかで賑やかで穏やかな空間。女性会員が半分を占める珍しいロータリークラブ。かといって女性パワーが強いわけではなく、男女がかもしだすハーモニーが魅力の一つです。



クリスマス例会の様子

ニコニコボックスには出席者全員が参加しコメントが披露されると、個性的で多様な価値観が飛び交います。その根底を流れるのが、「人生」「感謝」および「前進」のメッセージです。人生を立ち止まって今に感謝、物事が良い方向に向かうようにと前進する。会場は頷きと笑いに包まれて、時にはジーンと心に響く言葉もあり、素敵な学びの場となっています。

八戸西ロータリークラブは発足時から初代工藤会長の御尽力で、東京府中刑務所や法務省を見学し、東京都内のロータリークラブに3回メイクアップをすることができました。また、会員の数名は関東で活躍しております。

今後も、世の中の役に立ちたい「奉仕」の心で、グローバルに、そしてずっと継続している身近な奉仕活動を大切にしていきたいと考えている八戸西ロータリークラブです。



挨拶運動の様子

弘前東ロータリークラブ

会長 奈良 真喜子

弘前東ロータリークラブは、2019年12月に、設立から60年を迎え、また新たな仲間も迎え、昨年は次の節目に向かって歴史を作るべく活動する予定でした。

しかしながら、コロナ禍で例会も制限され、例年行ってきたアップルマラソン大会でのエイドステーションボランティアやカルチャアロード(歩行者天国)での盲導犬への募金活動など活動の機会も失われました。

そんな中であっても、会員が知恵を絞り、新たな奉仕の提案してくれたことで、様々な団体の活動や歴史を知る機会を得、人との繋がりが出来ました。

2020年11月には、沖縄で、戦争で亡くなられた方々の遺骨を探して遺族のもとへ届ける活動をしている「みらいを紡ぐボランティア」の方から活動について卓話をさせていただきました。活動には現地だけでなく、全国から賛同して集まった多くの大学生や若者たちが活動に参加していました。彼らは遺族の元に遺骨などを届けるだけでなく、遺族の思いやなくなった方との思い出を聞くことで、気持ちも繋いでいく活動をしているようで、感慨深いものがありました。遺骨とともに収集された戦没者の当時の状況を物語る様々な遺品を拝見し、説明を受けました。もとはきれいだった、爆弾の熱でいびつに曲がったビン・・・複雑な気持ちになりました。

また、弘前の名士～笹森儀助氏とのつながりも発見しました。笹森儀助氏のご子孫が当クラブ会員のご家族にいらっしゃる事が分かり、儀助の功績と冒険続きの人生について卓話をいただきました。新たなご縁の始まりです。

会員増強に引き続き取り組みつつも、相変わらず、少人数のクラブですが、会員一人一人が知恵を出し合い、協力しながら各委員会の活動を濃いものにしていきたいと思えます。



11月21日「みらいを紡ぐボランティア」の皆さんをお迎えしての例会の様子



笹森儀助氏のご子孫に來会いただき、卓話をお願い致しました。

コーディネーターニュースより

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年3月号 No.1
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

地区戦略計画推進委員会の紹介

「第3地域ロータリーコーディネーター会議」の参考として、近隣5地区に、戦略計画委員会の常設、委員会規定の制定、毎年の検証と次年度への申し送り、構成メンバーの5項目をアンケートでお伺いした結果は、全地区に戦略計画委員会は設置してありましたが、3/5は、規定や毎年の見直しがありませんでした。

私が所属する2700地区も戦略計画委員会の設置は、2016年に組織と規定が整備されたものの、他地区と同様に、構成メンバーが、直近の地区役職者に毎年交代して、RIの新しい情報を共有するメリットはあったものの、デメリットとして、地区の継続計画(5ヶ年計画等の長期計画)の検証と分析による確実な申し送り事項の作成や、ガバナーを経験してから考えつく地区の諸問題等々の分析と提案をするための時間的、地区役職者としての立場等々の問題が見えてきました。

このような問題を解決するために、戦略計画委員会の下部組織として以下のような「地区戦略計画推進委員会」を設置し、戦略計画委員会を支援することで、地区運営の効率が上がっていることを、参考として紹介いたします。(以下抜粋)

目的と任務:

- ・地区戦略計画委員会の下部組織として設置し、戦略計画委員会委員長からの付託を受けて、戦略計画室が検討や審議する事項の資料収集や提言案等を纏め、戦略計画委員会に提出する。

構成員と任期等:

- ・委員会構成メンバーは3名とし、地区運営に詳しい、地区幹事経験者又は地区委員長経験者。
- ・委員の任期は3年を原則として、欠員が生じる場合、地区幹事経験者又は地区委員長経験者から補充する。
- ・委員会の委員長は3名の中から委員長を互選し、委員長任期を3年以内とする。
- ・構成メンバーの他に、顧問として 地区ガバナー経験者1名を置く。

顧問は、戦略計画委員会が推薦する地区ガバナー経験者とし、任期は原則3年とする。

委員会の会合と場所

委員会は、概ね戦略計画委員会開催の1ヶ月前に開催をするが、戦略計画推進委員会からの開催要望があれば、随時開催して付託に応える。

第3地域 ロータリーコーディネーター補佐 安増 惇夫 (宗像RC)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター 2021年3月号 No.2
NEWS

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

新型コロナウイルスの感染者が日本で最初に報告されたのは、昨年1月15日に中国・武漢からの帰国者でした。それから1年以上も経ちますが、終息が見えずクラブの活動も縮小しています。

しかしコロナ禍にあっても、ロータリークラブは様々な奉仕活動を実施しています。例えば2640地区（和歌山・大阪南部）は世界ポリオデーに高野山真言宗総本山金剛峯寺で「ポリオ根絶と新型コロナ収束」を祈願する法会を開催されました。宗教や宗派を超え、力を合わせて取り組んでいきたいとのメッセージを添えてfacebookで中継し、メディアでも報道されました。また2660地区（大阪北部）は昨年6月に地区内全クラブ協賛のもと、大阪府および大阪府内医療機関・福祉施設に医療用マスク、防護服、フェイスシールド、災害対策用テントを寄贈し、各病院や府庁での贈呈の様子がメディアに取り上げられました。これら大規模なものに限らず、各クラブが各地域のニーズに応える奉仕活動を行い、その報告を地区ウェブサイトに掲載しています。

コロナ禍によって人々の意識は変わったと思います。何処かで誰かのために役に立ちたいと思う方が増えたのではないのでしょうか。これこそが新たな奉仕活動に取り込むチャンスです。地区や他団体と共同で奉仕活動に取り組むことでロータリーの公共イメージが高まります。

従来どおりの奉仕活動が困難となった今こそ、クラブはこれまで以上に創造力を働かせ一つの奉仕活動を工夫してください。そして活動について自ら発信し、地域の人々に知ってもらい、参加してもらうことに繋がしましょう。以前から日本のロータリーは他の奉仕団体に比べ、アピールが弱いとも言われています。対外的に発信することは単なるPRではなく情報の交換であり提供です。近隣のクラブの取り組みを自分のクラブに応用すれば新たな奉仕活動が生まれるでしょう。ロータリークラブを知ってもらえれば地域社会から協力のオファーが来るかもしれません。

皆さんの地元での活動がロータリーの名を広めます。そして世界ポリオデーにすべての地区が活動しポリオ根絶を支援すれば、メディアを通じてロータリークラブが世に周知されます。

ロータリアンである皆さんひとりひとりが広報マンになってください。

第3地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 片山 勉（大阪東RC）



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

Vol.251

2021年2月12日
発行

1. 台湾米山学友会が総会を開催

2020年12月5日、台湾米山学友会の年次総会が台北市内で開催され、学友42人のほか、同学友会が支援する日本人奨学生など、総勢50人が集まりました。今回初の試みとしてYouTubeでのライブ配信が行われ、日本在住の米山学友やロータリアンらが見守るなか、阮偉倫さんの巧みな司会で式典がスタートしました。

まず、郭錦堂理事長（1984-86／相模原中RC／台中文心RC創立会長）の挨拶に続き、当会齋藤直美理事長と柚木裕子事務局長、および、韓国・タイ・関西学友会の各会長と、台湾

出身で元関西学友会会長の何玉翠さん^{ホーユーツイ}から寄せられたビデオメッセージが披露されました。

寄付贈呈セレモニーでは、学友3人と台中文心RCが学友会へ寄付をし、感謝状が贈られました。同学友会では2009年から、台湾の大学・大学院で学ぶ日本人留学生を支援しつづけています。今年度の奨学生6人が会場の中央に立ち、それぞれ流暢な中国語で自己紹介のプレゼンテーションを行い、拍手喝采を受けました。

また、この日は第一期生をはじめとする卒業生も来場し、米山学友との旧交を温めました。



2. 上海で米山学友会総会を開催

中国・上海を拠点とする米山学友会の年次総会が1月16日、上海市内で開かれ、計56人が集まったほか、オンラインで約20人が参加しました。

「同心協力、共創未来」をテーマとした今回の総会では、肖慧潔

会長（2008-09／東京白金RC、現：東京米山ロータリーEクラブ2750創立会員）の挨拶につづき、当会齋藤直美理事長、柚木裕子事務局長からのビデオメッセージが披露されました。活動・会計報告の後、恒例の表彰式に移りました。今年は、7年連続で会費を納入している学友や、新型コロナウイルス感染拡大時において学友会の支援活動に力を発揮した学友などが選出されました。また、特別賞に輝いたのは学友の長女です。同学友会では、2015年から支援している甘肅省の小学校へのメッセージ集を制作してお



り、そこにぜひ入れてほしいと真っ先に絵を描いて送ってくれたことが受賞理由です。学友会の奉仕活動は次世代の子どもたちにも広がっています。

今年は残念ながら日本からの参加はあ

りませんでした。日本のロータリー100周年バッジを胸に付けた学友も多くみられました。当日ゲストとして参加し、長年同学友会を見守ってきた上海RCの山根基宏会員は、「私は最近、ロータリーとは“何か行動を起こしたい人たちのためのプラットフォーム”だと感じている。米山学友の皆さんは、国内の子どもの教育支援をしている。寄付を募れば、たった半日で目標金額に到達する。活動にアイデアがあり、学び合いの場もある。これはまさに、ロータリー精神の実践そのもの」と、語りました。

3. 寄付金速報 — 2021年はやや厳しいスタート —

1月までの寄付金は前年同期と比べて1.1%減(普通寄付金:1.0%減、特別寄付金:1.1%減)、約1,100万円の減少となりました。1月に入金された単月寄付額は直近5年間で最も低く、また、7~1月の累計寄付額においても2016年度に次いで低い寄付額でした。緊急事態宣言が再

発出された自治体では例会を休会するクラブが多く、これが大きく影響していると考えられます。大変厳しい状況ではありますが、皆さまにおかれましてはまずは健康にご留意いただき、引き続き当事業へのご支援を賜りますよう、よろしくお願いたします。

4. 米山学友を中心とする衛星クラブが誕生！

第2570地区(埼玉県)で米山学友を中心とする衛星クラブ、和光21幸魂^{さいわん}ロータリー衛星クラブ(スポンサークラブ:和光RC)が12月21日付で認証を受け、誕生しました。

衛星クラブとは既存のクラブの中に作られるクラブで、8人の会員で結成が可能。国内には現在23の衛星クラブがあります。衛星クラブ会員はスポンサークラブの正会員ですが、独立して例会を開き、細則や理事会も独自のものとなります。

和光21幸魂ロータリー衛星クラブでは創立会員9人のうち6人が米山学友で、創立議長は同地区米山学友会会長も務める周大亮^{シウダイリョウ}さん



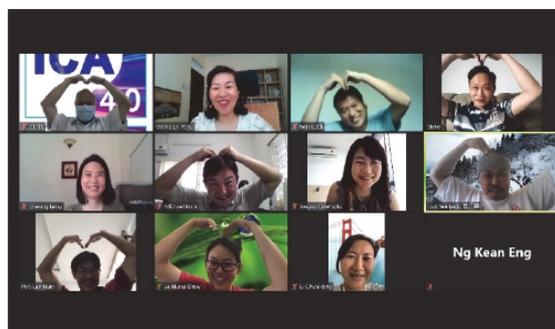
設立に向けZoomを使って真剣議論

(2011-13/秩父RC)、幹事は陳伊涵^{チンイハン}さん(2016-18/富士見RC)です。クラブ名の幸魂は、和光市に掛かる埼玉有数の橋、幸魂大橋に由来しています。2月13日の初例会は、緊急事態宣言下にあるため小規模で実施予定です。

都内でリラクゼーション事業などを展開する周議長は、新型コロナウイルスにより苦しい経営を余儀なくされています。しかしそれでも、「一番大変だった時期に奨学金をいただけたからこそ今の私がある。米山奨学金の醍醐味は、奨学期間が終わった後もつながり続けることができること。つながる形の一つとして、ロータリアンになる道もあるということを含め、後輩たちに自分の背中を見てほしい」と、話します。

5. マレーシア学友会がオンライン勉強会

マレーシア米山学友会では1月24日、Zoomによる勉強会を開き、12人が参加しました。テーマは、数年前から日本でも注目を集める製造業のデジタル化、「インダストリー4.0」についてです。講師は、同学友会の副会長であり、この分野のコンサルタントを仕事としているンケアンエンさん(1998-2000/室蘭東RC)。ンさんは、コロナで打撃を受けている国内製造業の改善に向けて奮闘中です。参加者からは積極的な質疑応答があり、事業協力のアイデアも出



るなど、有意義な勉強会となりました。

台湾国際大会がバーチャル開催となったことに伴い、2021年6月12日に予定されていた「出会い in 台湾」は開催見合わせとなりました。今後の開催時期や場所については現在、台湾米山学友会や他の学友会で検討しています。決まり次第、お知らせします。

会員動向

《 2021年1月 》

【入会者】



齋藤 政仁
(十和田八甲)
1月6日入会



佐藤 広幸
(十和田八甲)
1月6日入会



山崎 正博
(五所川原中央)
1月7日入会

【ご逝去会員】

謹んでご冥福をお祈りいたします。



工藤 輝雄 (むつ中央)
1月22日ご逝去



大矢 昭哉 (三戸)
1月14日ご逝去

* 2月号の【ご逝去会員】のお名前が 清藤 哲也 様と記載されておりましたが、
正しくは 清藤 哲夫 様とのことでした。訂正させていただきます。

【ロータリー財団寄付】



清藤 繁光
(五所川原)
PHF+2



角田 浩志
(五所川原)
PHF+2



舘山 良子
(五所川原)
PHF+3



敦賀 鉄正
(五所川原)
PHF+1



成田 秀治
(五所川原イヴニング)
メジャードナーレベル1



白滝 伸夫
(弘前)
PHF

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労者>



田中 常浩
(むつ)
第2回
マルチプル



村中 一文
(むつ)
第1回



関場 慶博
(弘前アップル)
第20回
メジャードナー



長嶺 康廣
(八戸南)
第6回
マルチプル

<米山功労クラブ>

弘前アップルロータリークラブ 第2回

三戸ロータリークラブ 第2回

2021年1月会員数の増減及び出席率表												
グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%
				前月末 会員数	入会	退会	1月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	3	72.00	44	8	0	52	2	44	9	1	23.08
	むつ大畑R衛星											
	野辺地	4	83.50	15	0	0	15	2	16	0	1	100.00
	七戸	1	100.00	12	0	0	12	2	13	0	1	41.67
	大畑			0			0	0	7	0	7	
	東北	3	63.00	16	0	0	16	2	15	1	0	93.75
	むつ中央	3	71.00	24	0	1	23	0	24	0	1	12.50
	六ヶ所	4	51.00	32	0	1	31	0	32	0	1	40.63
	7クラブ小計			143	8	2	149	8	151	10	12	
東第二グループ	三沢	1	72.70	25	0	0	25	0	25	1	1	40.00
	十和田	4	63.00	36	0	0	36	8	35	1	0	27.78
	十和田東	4	90.70	27	0	0	27	2	27	1	1	50.00
	おいらせ	4	54.00	9	0	0	9	1	9	0	0	44.44
	三沢東	0		36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	3	86.65	86	2	0	88	3	82	9	3	31.82
		6クラブ小計			219	2	0	221	19	214	12	5
西第一グループ	五所川原	1	44.90	55	0	0	55	6	54	1	0	65.45
	金木	4	81.00	12	0	0	12	2	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	71.40	14	0	0	14	2	14	0	0	35.71
	鶴田	2	81.25	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	2	44.82	28	1	0	29	1	29	1	1	37.93
	つがる	3	65.59	31	0	0	31	0	30	1	0	25.81
	五所川原イヴニング	2	48.30	30	0	0	30	7	29	1	0	46.67
	7クラブ小計			178	1	0	179	19	176	4	1	
西第二グループ	弘前	2	100.00	47	0	0	47	3	45	4	2	38.30
	弘前東	3	95.80	9	0	0	9	3	9	0	0	55.56
	板柳	2	83.50	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33
	黒石	2	97.00	19	0	0	19	3	18	1	0	68.42
	大鱒	3	75.00	10	0	0	10	0	9	1	0	20.00
	弘前西	2	100.00	28	0	0	28	3	30	0	2	75.00
	平賀・尾上	2	37.50	12	0	0	12	0	12	0	0	25.00
	弘前アップル	3	38.00	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64
	8クラブ小計			159	0	0	159	15	157	6	4	
中グループ	青森	2	100.00	91	0	0	91	5	84	9	2	74.73
	青森北東	2	70.80	26	0	0	26	3	26	1	1	65.38
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	7	0	0	42.86
	青森モーニング	2	61.90	21	0	0	21	2	20	1	0	42.86
		4クラブ小計			145	0	0	145	11	137	11	3
南グループ	八戸	4	62.20	62	0	0	62	0	60	4	2	43.55
	八戸東	4	100.00	51	0	0	51	0	51	2	2	56.86
	三戸	4	97.00	10	0	1	9	0	11	0	2	100.00
	五戸	3	80.60	12	0	0	12	0	14	0	2	58.33
	南部	3	83.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	2	58.35	43	0	0	43	10	41	2	0	45.24
	八戸南	1	100.00	35	0	0	35	1	33	2	0	80.00
	八戸中央	2	52.30	22	0	0	22	5	22	0	0	50.00
	八戸西	1	50.00	36	0	0	36	18	33	3	0	41.67
	9クラブ小計			281	0	1	280	34	275	13	8	
	合計			1,125	11	3	1,133	106	1,110	56	33	47.48
							期首会員数は2020年6月末会員数です					
							7月1日の会員数は1,117名です					
							1月末現在の入退会人数です					

地区行事予定

地区行事予定			
2021年3月		水と衛生月間	
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)		
2	(火)	むつ大畑ロータリー衛星クラブ創立祝賀会	むつグランドホテル
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)	諮問委員会（成田エレクト国際協議会報告）	アートホテル
7	(日)	米山奨学生修了証書授与式	ホテル青森
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)	2021-22年度地区チーム研修セミナー（DTTS）および 2021-22年度会長エレクト研修セミナー（PETS）	ウェディングプラザ アラスカ
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)		
21	(日)		
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)		
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)		
28	(日)		
29	(月)		
30	(火)		
31	(水)		

地区行事予定			
2021年4月		母子の健康月間	
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(木)		
2	(金)		
3	(土)		
4	(日)	米山新奨学生・カウンセラー研修会 (※日程変更)	ホテル青森
5	(月)		
6	(火)		
7	(水)		
8	(木)		
9	(金)		
10	(土)		
11	(日)		
12	(月)		
13	(火)		
14	(水)		
15	(木)		
16	(金)	ゴルフ大会 (※中止) RI会長代理歓迎晩餐会 (※中止)	八戸CC 八戸プラザホテル
17	(土)	地区大会 (※本大会のみ) 大懇親会 (※未定)	八戸市公会堂 八戸プラザアーバンホール
18	(日)	地区大会 (※記念講演のみ)	八戸市公会堂
19	(月)		
20	(火)		
21	(水)		
22	(木)		
23	(金)		
24	(土)	米山卓話講習会	未定
25	(日)		
26	(月)		
27	(火)		
28	(水)		
29	(木)		
30	(金)		